PRESS RELEASE
報道関係各位

2025年4月30日
ヤブシタホールディングス株式会社

子育て安心企業へ！

3人目誕生で最大300万円の祝金！

ヤブシタHDの手厚い福利厚生 ／ 社内託児スペースも完備

建設業を中心としたヤブシタホールディングス株式会社（札幌市、代表取締役社長：森 忠裕、グループ会社１６社）は、福利厚生の一環で独自の**「出産育児祝い金制度」**を設け、**第一子と第二子には各50万円、第三子には200万円を支給**いたします。
平均年齢34.4歳と若手社員が多いことから、子育てを応援し、長く安心して働ける職場環境づくりに取り組みます。今年７月には初の第三子受給者が誕生予定です。



保育士完備の社内託児スペース



子どもが走り回るオフィス。社員も笑顔で見守る



ママのお仕事道具に興味津々

出産育児祝い金制度の受給者は、２０２４年以降に子どもが生まれた社員が対象です。２０２４年は５名で、うち女性社員は１名でした。２０２５年は４月現在で男性社員２名に子どもが誕生しました。さらに７月から８月にかけて女性社員３名が出産を控えており、うち１名は第三子で初の２００万円受給者となる予定です。

出産育児祝い金　受給対象者

２０２４年

1	男性	2月生	第一子
2	男性	9月生	第一子
3	男性	9月生	第一子
4	男性	11月生	第二子
5	女性	12月生	第一子

２０２５年（４月時点、予定者含む）

1	男性	2月生	第一子
2	男性	３月生	第一子
3	女性	７月生	第一子
4	女性	７月生	第三子
5	女性	８月生	第一子

200万円受給予定

おめでたいベビーラッシュが続く中、出産後の勤務もサポートできるよう、本社内には**託児スペースを完備**（稼働は2020年から開始）。保育士を雇用し、２歳未満の子どもが利用できます。社員が気兼ねなく自分の子どもを連れて出社でき、同僚も一緒に子どもの成長を見守るようなアットホームな雰囲気に包まれています。



社内託児スペース



笑顔をみせる子ども

託児スペースを利用した女性社員からは「子どもが泣いたときなど、他の社員に迷惑が掛かっているのではと気になることもありますが、子どもが人見知りをしなくなったり、毎日一緒に居られるのはとても嬉しいです」「同僚が娘を可愛がってくれて、いつも託児スペースを気にかけてくれていることにとても感謝しています」との声が寄せられています。

今後も社員が働きやすいよう、託児スペースや時短勤務制度、産後パパ育休、子の看護休暇などを充実させていきたいと思っております。

社員の幸せと働きやすさを追求

代表取締役社長　森 忠裕

社員こそが会社にとって最も重要であり、収益はまず社員へ還元すべきだと考えています。ヤブシタグループでは、高水準の給与や充実した福利厚生に加え、出産育児祝い金制度を導入。少子化が進む中、安心して子育てできる環境を整え、社員と家族の幸せを支援していきます。今後も働きやすさを追求し続けます。

【メディアの皆様に取材いただけること】

・出産育児祝い金制度受給者へのインタビュー
・託児スペースの撮影
・森 代表取締役社長へのインタビュー

その他、ご要望がございましたら調整させていただきます。

【取材のお申し込み、お問い合わせ先】

ヤブシタホールディングス株式会社
広報担当　佐藤 奈緒子
TEL 011-205-3280
メール　n.satou@yabushita-hd.co.jp